

グローバル・カフェ×留学生センター共催「韓国イベント」を開催しました

2026 年 7 月 1 日(水)、留学生センターとの共催で「韓国イベント」を開催しました。さぬきプログラムに参加している韓国出身のパン・ホジュンさんとカン・ヒョリさんから、自国の紹介をしていただきました。さぬきプログラムに参加する留学生を含む学生 12 名、教職員 12 名の計 24 名が参加しました。

最初にホジュンさんが「5000 年の歴史」と題して韓国の歴史を振り返りました。Miracle on the Han River（漢江の奇跡）と呼ばれる朝鮮戦争後の経済成長でサムスンや現代自動車などのグローバル企業が発展した近現代からさかのぼり、日本のものともよく似た寺院や王宮などの美しい古代建築や、「チマ・チョゴリ」で有名な伝統衣装を紹介しました。



韓国といえば日本でもポップカルチャーが大ブームですが、ドラマ、アニメ、K ポップ、ゲーム、韓国メイク…といろいろありすぎるので、K ポップ、K ドラマ、韓国ゲームに絞って取り上げました。『冬のソナタ』で有名な「第一世代」から始まって現在は第五世代なのだそうです。その 40 年近い歴史を整理して非常に詳しく、わかりやすく、熱く語ってくれました。

続いてヒョリさんが、キムチに始まる韓国の食について紹介しました。韓国の家庭では冬に一年分のキムチを作って大きな冷蔵庫で保管し、少しずつ出して食べるのだそうです。サムギョプサルやハットクなどの韓国 Food も今ではすっかりおなじみですが、一度本場で食べてみたいものです。

韓国の学校生活についての紹介も興味深いものでした。日本の学校のようなブレザースーツの制服、指定の体操服やポロシャツ型の「カジュアル服」があるそうです。給食がとてもおいしいため、欠席しようと思っていた日のメニューが好きな物だとわかった「給食だけ食べに行こうかな」と言う友人もいるくらいだそうです。試験も大変で、合格のためには「粘れるようにお餅を食べ」、「わかめスープはすべるから食べない」と縁起を担いだりするのも日本と似ています。



お二人ともとても上手な日本語で、40 枚近くに及ぶ大量のスライドを一気に発表してくださいました。参加した皆さんも、これまで以上に韓国について詳しくなれたことでしょう。

ホジュンさん、ヒョリさん、ありがとうございました。